

兵庫の教育推進月間の主なイベント

行事名	概要	開催日	会場
地域に学ぶ 「トライやる・ウィーク」	中学校2年生が、地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験活動を行います。	11月を中心として 1週間	各中学校区
第9回青空市場 (県立特別支援学校高等部 作品販売会)	県立特別支援学校高等部の生徒が、喫茶・陶器・木工品やクッキーなどの手作り作品を販売します。	11月9日	しあわせの村
第2回兵庫県特別支援教育 フォーラム	東播磨地域の特別支援学校の生徒たちによるオープニングパフォーマンスや、キャリア教育の学習活動を通じて成長したことを発表する「キャリア教育ピッチ」、パネルディスカッション、基調講演を実施します。	12月7日	あかし市民広場
ひょうご子ども読書活動 推進フォーラム	教職員、市町読書活動推進事業担当者、図書館職員に向けて、ワークショップや実践発表、講演等を行います。	11月21日	東灘だんじりミュージアム
第49回兵庫県高等学校総合 文化祭	県下の高校生たちが、普段の活動の成果を生かした研究発表や演奏などを部門ごとに行います。	11月1日～ 11月24日	部門ごとに会場が異なります。 詳しくはこちら

各教育施設イベント一覧

行事名	概要	開催日	会場
「リビング・モダンティ 住まいの実験 1920s - 1970」展	20世紀に始まった住宅をめぐる革新的な試みを、衛生、素材、窓、キッチン、調度、メディア、ランドスケープという、モダン・ハウスを特徴づける7つの観点から再考する展覧会です。	9月20日～1月4 日	県立美術館 詳しくはこちら
デフリンピック ～TOKYO 2025 DEAFLYMPICS～	4年毎に開催される聴覚障害者を対象とした国際スポーツ大会「デフリンピック」の開催に伴い、当館が所蔵する聴覚障害に関する資料をはじめ、様々な情報を展示します。	9月19日～12月17日	県立図書館 詳しくはこちら
企画展 「童謡と大正ロマン」	本展では、児童雑誌に紹介された童謡を中心に大正期の児童文化を紹介します。期間中には、さまざまな関連イベントを開催します。	10月4日～ 11月24日	県立歴史博物館 詳しくはこちら
DNA情報を用いて、配偶体 (前葉体)のみで生き続ける シダ植物を探索する	全3回シリーズの館長セミナーです。近年、野生生物の研究にも使うことができるようになったDNA情報を最大限に活用しながら私の研究グループが行ってきた植物の多様性や自然史に関する研究について紹介します。	11月1日	県立人と自然の博物館 詳しくはこちら
ガイドウォーク	自然解説員や飼育員等が、コウノトリ及び園内の動植物について解説しながら、園内を案内します。	奇数週土曜日	県立コウノトリの郷 公園 詳しくはこちら
秋季特別展「播磨の考古学 ー今里幾次の弥生と 瓦と駅家研究ー」	今里幾次は、兵庫県の考古学研究の黎明期を牽引した考古学者です。特に播磨の弥生土器と古瓦の研究を行い、兵庫県の歴史研究に大きな足跡を残しました。本展では、今里の業績と資料を披露するとともに、その研究から発展した最新の研究成果について紹介します。	9月13日～ 11月24日	県立考古博物館 詳しくはこちら